

テクニカルショウヨコハマ2025：コスト低減、プレス技術

EV/FCV冷却ホース、アクスルチューブ、トルクコンバーター、二輪車バルブ、Mgシートなど

2025/03/14

■ 要約

■ [EV部品：ゴム・樹脂技術](#)

■ [コスト低減：鍛造技術、鋳造技術](#)

■ [コスト低減：プレス技術](#)

■ [コスト低減：機械加工技術](#)

■ 要約

テクニカルショウヨコハマ2025（会期：2025年2月5日（水）～2月7日（金）、会場：パシフィコ横浜）は、神奈川県産業振興センター、横浜市工業会連合会、神奈川県、横浜市の主催。今年で46回目となり、首都圏では最大級の工業専門展示会となっている。今回は810社・団体が出展した。神奈川県内のものづくり企業のほか、他県の自治体の工業振興会からも多く出展していた。

本稿ではその中から、自動車産業で実際に使用されるEV部品、コスト低減技術、プレス技術などを取材した。



テクニカルショウヨコハマ2025
会場：パシフィコ横浜



テクニカルショウヨコハマ2025
会場風景

関連レポート：

[新機能性材料展2025：EV部品、塗装廃止、加飾技術](#)（2025年2月）

[彩の国ビジネスアリーナ2025：表面処理、プレス技術](#)（2025年2月）

[オートモティブワールド2025：金属加工技術](#)（2025年1月）

[ぐんまTech EXPO 2024：軽量化、コスト低減](#)（2025年1月）

[中小企業新ものづくり新サービス展2024：プレス、鍛造、機械加工](#)（2025年1月）

[テクニカルショウヨコハマ2024：EV部品、軽量化、プレス技術](#)（2024年2月）

■ EV部品：ゴム・樹脂技術

■（出展会社概要）

会社名	展示品	材質	工法
-----	-----	----	----

(株)東京ゴム製作所 (神奈川県藤沢市)	EV向け熱マネジメントホース	EPDM (絶縁タイプ~125℃)	マンドレル成形
	超耐熱+耐寒インタークーラーホース 使用温度範囲：-45~250℃	耐寒フロロシリコーン +超耐熱シリコーン	マンドレル成形
丸一ゴム工業(株) (東京都千代田区)	冷却ホース	ゴム (EPDM)	マンドレル成形
	ゴム塗装 エアロパーツ	ゴム (EPDM)	コンプレッション成形→塗装
玉川電器(株) (神奈川県横浜市)	量産：EV充電プラグ	樹脂組立品	射出成形
	量産：フロントグリル ピアノブラック塗装	樹脂	射出成形~塗装 一貫生産

■ EV、FCV向け熱マネジメントホース (東京ゴム製作所)

東京ゴム製作所は1912年創立の神奈川県藤沢市の自動車用ゴムホースメーカー。国内大型車メーカー4社や建機メーカーなどに各種ゴムホース、ゴム製品を供給している。1984年にいすゞ自動車が資本参加し、商用車用ウォーターホースが主力商品になった。その後1996年からは、自動車用ゴム製品大手のフコクの100%子会社になり、グループ内でゴム材料供給を受けることで、コスト競争力が高まった。また、お客様の要望にきめ細かく応えるゴム材開発も可能になった。

展示品はEV向け熱マネジメントホース。材質は絶縁タイプのEPDM (エチレンプロピレンゴム) で、形状自由度が高く、対象物に限りなくフィットさせ、コンパクト化が実現できる。

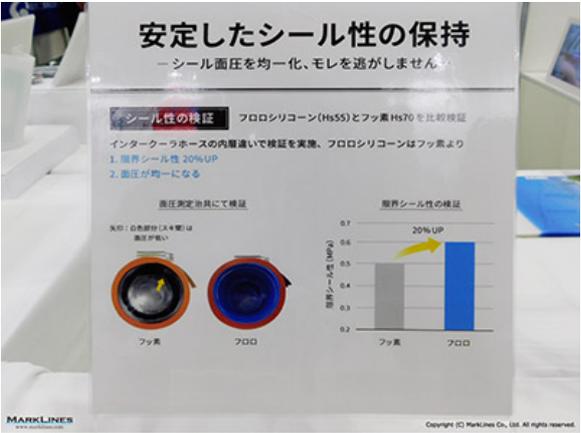
<p>展示品：EV向け熱マネジメントホース</p> 	<p>展示パネル：EV、FCV向け熱マネジメントホース</p> 
<p>中段：EV向け熱マネジメントホース 材質：EPDM (絶縁タイプ~125℃)</p> <ul style="list-style-type: none"> ホースを金属or樹脂配管にアッセンブリーし提供可能 自由度の高い形状で対象物に限りなくフィット可能 	<p><FCV向け熱マネジメントホース> 燃料電池車 (FCV) で使用する燃料電池 (FC) スタックに使用する。</p> <ul style="list-style-type: none"> FC心臓部のスタックを70℃に制御し、クリーンなLLC循環に貢献 耐電気特性を改良し、低イオン溶出性EPDM配合を採用 (長期間使用してもゴムからイオン溶出量が少ない特殊配合品)

■ 超耐熱+耐寒インタークーラーホース

展示品は新開発の「超耐熱+耐寒インタークーラーホース」。材質は「フロロシリコーン」と「超耐熱シリコーンゴム」を組み合わせ、-45℃~250℃に対応する。2026年の上市を予定している。これにより、東京ゴム工業ではインタークーラーホースは耐熱温度200℃、225℃、250℃の3種類の耐寒ホースをラインナップし、ニーズに合わせた仕様を提供する。

いずれも、フッ素ゴムよりコスト面でも有利なため、ホースに限らず、フッ素ゴムを使用している部品は、高性能シリコーンへの変更によってコスト低減もできる。

<p>展示品：超耐熱+耐寒インタークーラーホース（2026年上市予定）</p>	<p>展示パネル：超耐熱+耐寒インタークーラーホース 250℃の環境下でも長寿命</p>
	
<p>下：完成品 上：カットサンプル</p> <p>・材質：耐寒フッ素シリコン+超耐熱シリコンゴム ・使用温度範囲 -45～250℃</p>	<p>■コンセプト 超耐熱+超耐熱と耐油性 全てのニーズに対応可能なホースを提供</p> <p>■ニーズに合わせた各仕様を提供</p> <p>①従来ホース（-30℃～200℃） ②耐寒改善ホース（-45℃～230℃） ③超耐熱耐寒ホース（-45℃～250℃）</p>

<p>展示品：バンド締め付け部の密着性比較</p>	<p>展示パネル：安定したシール性の保持</p>
	
<p>従来品（黒）：内層フッ素 硬度Hs70 一部密着が弱い（白い部分） 開発品（青）：内層フロロ 硬度Hs55</p>	<p>従来品（黒） 内層フッ素 開発品（青） 内層フロロ</p> <p>1. 限界シール性20%UP 2. 面圧が均一になる</p>

■ 冷却用精密ゴムホース（丸ーゴム工業）

1956年設立の東京都千代田区のゴム加工品メーカー。ラバーマットなどのゴム用品を中心に生産している。海外は中国広東省深圳市に展開している。自動車メーカーの納入先はダイハツと日野自動車。

展示品はラジエーターホースとOILホース。ラジエーターホースの材質はEPDM。工法はマンドレル成形で、成形後は無理抜きする。

<p>量産品：ラジエーターホース、OILホース</p>	<p>展示パネル：生産拠点</p>
-----------------------------	-------------------